

第3回 鴨川市前原横渚海岸周辺の魅力づくり推進委員会 会議録

■開催日時・場所・出席者

日時 : 平成30年2月20日(火) 午後2時00分から午後4時00分まで

場所 : 鴨川市役所7階会議室

出席者 : 以下のとおり

【出席委員】

No.	氏名	備考
1	水谷 好伸	鴨川ライフセービングクラブ 会長
2	中橋 健二	鴨川シーワールド 営業推進支配人
3	菅原 明善	(一社) 鴨川市青年会議所 副理事長
4	川井 幹雄	鴨川サーフィンクラブ 会長
5	村永 信吾	鴨川市健康づくり推進協議会 会長
6	渡辺 淳一	城西国際大学観光学部 教授
7	内山 達也	城西国際大学観光学部 准教授
8	鈴木 淳	学校法人文理開成学園文理開成高等学校 理事長・校長
9	橋詰 良子	地域おこし協力隊
10	岡野 大和	公募による市民
11	林 良樹	公募による市民

【欠席委員】

No.	氏名	備考
1	鈴木 健史	(一社) 鴨川市観光協会 会長
2	藤巻 武仁	(一社) 鴨川市観光協会 副会長

3	清水 宏	鴨川市商工会 観光サービス業部会長
4	福田 雄一郎	鴨川市商工会 前青年部長
5	徳山 英樹	鴨川市漁業協同組合 総務部長
6	久根崎 達郎	鴨川温泉旅館業協同組合 専務理事
7	立野 健児	鴨川ライオンズクラブ若獅子支部 会長
8	原田 洋美	NPO 法人鴨川ガイド協会 理事
9	大内 洋	公募による市民
10	川上 周一	公募による市民
11	庄司 修	公募による市民

【オブザーバー】

No.	氏名	備考
1	安田 景憲	鴨川観光プラットフォーム株式会社

【市行政関係者】

所属・職	氏名	備考
鴨川市長	亀田 郁夫	
鴨川市参事	岩田 知也	事務局
鴨川市観光課長	山口 昌宏	事務局
鴨川市観光課長補佐	小柴 則明	事務局
鴨川市観光課新たな観光づくり係長	鈴木 勝亮	事務局

鴨川市観光課観光係長	廣部 保幸	事務局
鴨川市企画政策課主幹	大久保 孝雄	海辺のまちづくりプロジェクトチーム
鴨川市農水商工課長補佐	小泉 満	海辺のまちづくりプロジェクトチーム
鴨川市環境課美しい鴨川推進係長	鈴木 英毅	海辺のまちづくりプロジェクトチーム

■配布資料

- 資料 1 平成 29 年度海辺の魅力づくりを通じた交流まちづくり推進事業
- 資料 2 地方創生推進交付金申請書
- 参考資料 1 前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画（抜粋）

■会議要旨

1 開会（午後 2 時 0 0 分）

2 市長あいさつ

亀田市長よりあいさつがなされた。

3 委員長あいさつ

渡辺委員長よりあいさつがなされた。

委員長から、本日の会議の議事録署名人として、鈴木（淳）委員及び内山委員が指名された。

3 議事

（1） 試行事業の実施について

川井委員 バスのカラーリングは？

P F 安田 今回は細かいところまでは考えていない。今後リノベーションをして、企業広告等をラッピングしたい。

岡野委員 事業費はいくらか？

P F 安田 1,000 万円以内で実施する。ビジョンクエストにも協力してもらい実施する。

亀田市長 前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画に基づき、今までの計画を進めてきた流れの中でグランピングを実施したい。

林委員 NPOでグランピングの道具を借りることはできるか？

亀田市長 貸し出すことは出来る。

岡野委員 なぜこれをやるのか？ コンセプトが不明。補助金を返還したほうが良いのでは？

全国でこのようなことをしていて財政難になる。グランピングが良いか悪いか判断するのではなく、皆でアイデアを考える会ではないのか？ 補助金有りきのプラットフォーム株

式会社は成功しないのではないかと？ 失敗した場合誰が責任を取るのか？

亀田市長

グランピングは今までの流れがあり、総合運動場で実証実験をするのか等考え、最終的には前原で実施したいと考えた。補助金を返還するのではなく、活かしてどれだけプラスのものを得られるか判断したいので実施したい。プラットフォーム株式会社は、今後3年以内で成果を出したい。責任は私が持つ。

村永委員

どの位の方が使うイメージでいるのか？

P F 安田

2日間実証実験を実施し、3張り設置して半日ずつ貸し出すので20人から50人位と考えている。

林委員

今日始めてグランピングの話聞いた。ショックです。委員の話聞かずに実施するのはどうか？ 100年後も続けられるまちづくりをしたい。そのような話をしたい。

渡辺委員長

グランピングは以前から出ていた話です。

鈴木委員

総務省からもらってきた予算だから全力を尽くして欲しい。動産だからポジティブに考えたい。これが一つのきっかけとして前向きに考えたい。悪くないと考えている。学校にも貸していただきたい。

菅原委員

タイムスケジュールは？

P F 安田

相見積もりを取っている。その後購入。ヴィジョンクエストにアンケート等を協力してもらおう。オペレーションも一緒にやりたい。運営時間は8:00、9:00から日没後1時間位と考えている。半日ずつ貸し出す。モーター的に無料か実費を取るかヴィジョンクエストと調整する。

菅原委員

近隣のマンションからのクレームに気を付けていただきたい。グランピング利用者は公衆用トイレを利用すると思うが、トイレが汚く、お客を囲い込みできないのではないかと。動産を購入して、これ有りきのイベントにならなければ良い。

水谷委員

鴨川は今まで何もやってこなかったもので、やることは良いのではと思う。鎌倉市の腰越海岸も成功していない。二番煎じ、三番煎じでは長続きしない。

村永委員

どういったことを目指すのか？

P F 安田

余所のものまねになってしまっているが、腰越で実施した方にお手伝いいただき。腰越もお客が減っているが、アンケートを取りリサーチした結果、以前は柄の悪いお客様が多かったが、上質なお客様にお越しいただいたなど、成果を見いだした。腰越では7月から8月31日まで実施した。

川井委員

天気を気にして実施したほうが良い。いきなり天候が崩れた場合は仕方がないが。SNS等で皆が見るのでデザインが大事。

P F 安田

天気の悪い日は実施しない。荒天の時はテントをたたむ。

橋詰委員

鴨川を選んでもらうにはコンセプトがないといけない。備品を購入するにしても、自然環境に優しい等どんなものを購入するのか？

P F 安田

方向性はオブザーバーと話をしている。宮崎県の青島ビーチパークの仕掛け人、元博報堂の宮原秀雄氏の知見をいただく。

林委員

本事業は注目されている。世界が求めているものでなければ持続しない。鴨川の文化を提供しないと良い物にならない。

- 岡野委員 博報堂以外に地元で骨を埋めている方はいるか？ 我々がその人間だと思っている。鴨川のまちづくりは、コンサル等、外の意見を聞いて、その考えを取り入れすぎて発展しない。グランピングを実施するにしても鴨川の独自性でやらないといけない。
- P F 安田 オペレーションはプラットフォームの職員と腰越でグランピングを実施した人。ハードを買う予算しかなく、ソフトの金がない。
- 岡野委員 収益団体がやるには虫の良い話では？ プラットフォームは職員が少なく、今年度は良いが、来年度は各団体の力を借りるのか？
- P F 安田 お力をお借りしたい。
- 中橋委員 シーワールドでイベントを実施するにしても、どの方をターゲットにするとか半年前に考えているが。
- P F 安田 前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画のコンセプトからグランピングが良いと考えた。ターゲットはファミリー層、富裕層。
- 内山委員 コンセプトを実現するものとしてグランピングということで理解した。実施には地元の方々の理解が必要と考える。
- 岡野委員 今後の方向性として、事業が当初の計画からかけ離れているので、委員会を解散して仕切り直した方がよいのでは？
- 鈴木委員 同感。各地域の成功事例を見ると、官ではなく、地域のことを真剣に考えているキーパーソンの意見が必要。やる気の有る人を発掘してやるのが良い。
- 岩田参事 計画書P96 のアウトドアレジャースペースの記載により、理解を得られたとしてグランピングを進めていた。3月24、25日の結果を受けて皆さんの意見を聞きたい。
- 渡辺委員長 来年度も微力ながら計画の推進に協力したいが、委員会もこのままの会議の進め方であれば解散して、その意に沿う委員を募集したい。そうでなければ、このまま計画を推進していきたい。

(2) 来年度の方向性について

4 閉会

鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項の規定により、会議録の内容について確認します。

平成30年2月23日

鈴木 淳

内山 達也
